

## ◆平成29年4月3日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 新メンバーを迎えての本年度第1回目の庁議である。一年間よろしくお願ひしたい。
- 部長職は部内でのマネジメントや経営を意識し、ヒト・モノ・他部署との関係や現状を把握し、部の業務遂行の先頭に立ち、業務の進捗状況を把握するとともに、見過ごすことがないよう対応していただきたい。
- 総合計画・総合戦略が活発に動き出している。自分の部署とは関係なくとも、まち全体としてどのように動いているのか、また市役所の事務・業務がどのように動いているのかを常に把握し、その中で自分の部署がどう貢献できるのか考えていただきたい。
- 事故等が発生した場合には、その対応について、自分だけで判断するのではなく、必ず速やかに理事者に連絡してほしい。
- 年度末に市長宛てへ手紙が寄せられた。市民からの手紙であり、市役所の窓口対応に我慢ならず、上から目線での対応についてどうにかならないかといった内容であった。一生懸命頑張っている職員が多くいる一方、一人のこうした対応が、全体の評価を下げ、市に対する信用を失墜してしまうことがとても残念である。
- 恵庭市は住みよいまちであり、まだまだ発展するまちである。市外・道外から評価されるまちになってきており、これからも恵庭の良さをどんどん伸ばしていただきたい。皆さんにはその先導役になっていただきたい。

### 2. 議 事

#### (1) 平成29年度予算執行方針について

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 財政状況は年々経常収支が悪化しており、政策的事業に充当する一般財源の確保が大変厳しい状況となっている。こうした中にあっても第5期総合計画に掲げた様々な施策や事業は着実に進めていかなければならない。
- 第6次恵庭市行政改革推進計画に掲げる「事務事業の大胆な見直し」により、既存事業の徹底した見直しによる「選択と集中」を図り財源を確保することが必要である。
- 予算執行に関する適正事務の推進について、平成29年度組織マネジメント推進計画を踏まえ、事故（再発）防止、時間外勤務の圧縮、監査指摘事項の改善等の取組みを進める。
- 使用料・手数料の見直しについて、全庁統一的な見直しは平成31年10月の消費税増税時期を目途に延期したが、議会議論や市民要望等で検討するものは、適宜見直しを行う。
- 時間外勤務は、職員一人ひとりがコスト意識を持ち、計画的・効率的な執務を心掛け、各組織マネジメント行動計画に基づき縮減に努めること。
- 3月24日に「恵庭市 COOL CHOICE」宣言を行い、様々な取り組みにより経費の縮減に努める。

#### (2) 行政改革に関する課（室）及び職員提案について

##### ◎資料に基づき、企画振興部長説明

- 2月10日付で「行政改革の推進について（示達）」で周知しているが、当市の行政経営は財政運用面において大きな課題がある。現在は大きな転換期であり、数億円規模の厳しい経常収

支の改善を行うため、最少の経費で最大の効果が期待できる業務など、持続可能な行政経営を職員全体で問題意識をもって考えていく必要がある。

○職員の提案募集について、職員意識の醸成を図る目的から積極的に提案していただきたい。

### (3) 鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う防疫対策の徹底について

#### ◎資料に基づき、経済部長説明

○4月から5月にかけて渡り鳥が多い時期であるため、国・北海道から鳥インフルエンザの疑似患畜の確認に伴う防疫対策の徹底について通知があった。初動班の体制の確認をお願いしたい。

### (4) 平成29年度恵庭市監査計画について

#### ◎資料に基づき、監査事務局長説明

○2月20日の庁議で、監査機能の強化方針を説明し、この方針等を踏まえ平成29年度監査計画を作成した。

○基本方針を4点定め、監査の種類ごとに実施計画・方針を監査規程に基づき整理をした。

## ◆平成29年4月17日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

○現在、アジア情勢が緊迫している状況にある。恵庭市では平成19年3月に策定した国民保護計画において想定している緊急事態として、ゲリラ攻撃や弾道ミサイル攻撃などの「武力攻撃事態」、ダムの破壊や列車等の爆破などの「緊急対処事態」としている。

○そのような事態が起きないように願っているが、今一度、計画内容の確認と、万が一そのような事態が発生した場合には、市民を安全な場所へ避難させるなど大切な役割を担っているので、対応できるようお願いしたい。

### 2. 議事

#### (1) 平成29年度人事評価業績評価に係る職員個人の業務目標の設定について

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

○平成29年度の組織目標について、部の目標及び課の目標を4月14日開催の人事評価調整委員会で内容を確認し決定した。

○個人の業務目標は、4つ程度の設定とし、組織目標と関連付けた内容で設定すること。また一次評価者は業務目標の設定に当たり、必ず被評価者と面談を行い、設定する目標の記載の方法や内容について確認・指導をお願いしたい。

#### (2) 平成30年度防衛補助事業について

##### ◎資料に基づき、企画振興部長説明

○平成30年度の政策的経費における投資的補助事業は、3月31日付けで示達し、その内の防衛省補助分の民生安定事業であるが、事業採択優先順位として継続事業であるごみ処理施設を1番、花の拠点整備を2番とした。

○防音機能復旧事業については、前年度に実施設計が完了している事業を優先とした。

○学校施設については、基本的にはボイラーの更新に合わせ煙突アスベスト除去を行い、既にボイラーの更新済みの学校は、単独で煙突アスベスト除去を行う。

### (3) 恵庭市理事者と町内会長・自治会長との懇談会の開催について

#### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 懇談会は、5月10日午後1時30分から午後3時まで市民会館3階中ホールで開催する。参加者は町内会長、自治会長、市長、副市長、教育長、部長職となる。
- 新年度の予算について、町内会・自治会等に関するものについて説明する。町内会等に関する予算の説明後には、市における中長期的な事業計画についての説明を行う。

## 4. その他

#### ◎ごみ処理場周辺清掃の協力依頼について

例年、4月に新規採用職員を対象にごみ最終処分場のごみ拾いを依頼しており、本年度は4月27日に実施する。また今年度は、第3期最終処分場の清掃も予定しており、改めて各課へ依頼を行う。

#### ◎恵庭市議会第2回臨時会の開催について

5月19日（金）に臨時会を開催する予定である。議題としては議会人事の案件が中心となる。

## ◆平成29年4月26日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 今週末から大型連休が始まる。連休中に遠出などの計画がある職員も多いと思うが、改めて交通ルールの遵守について周知徹底を図り、交通事故や交通違反が無いよう注意喚起を行っていただきたい。
- 先日、内閣府地方創生担当の参与及び参事官が来恵し、緑と語らいの広場及び恵庭駅前再開発ビルを視察されたが、恵庭市の地理的条件の良さについて評価をいただいた。また、今後計画している花の拠点整備事業等についても評価をいただき、これら事業に係る応援について要請をした。今年度、事業の正念場を迎えるが担当部署だけではなく、庁内全体で事業に取り組んでいただきたい。

### 2. 議事

#### (1) ゴールデンウィークに向けた計画的な有給休暇の取得について

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 今週末からゴールデンウィークが始まる。恵庭市特定事業主行動計画の中で年次有給休暇取得日数を掲げており、各部署においては計画的に休暇が取得できるよう業務の調整をお願いしたい。
- 厚生労働省では働き方・休み方を変える第一歩として、土日祝日に有休を組み合わせて連続休暇にする「プラスワン休暇」を推進している。計画的に年次有給休暇を活用してほしい。

## (2) 職員の服務規律の確保について

### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 休暇中であっても「地方公務員」としての自覚を持ち、市民の信頼を傷つける等の行為・行動が無いよう改めて注意喚起してほしい。
- 以前に連休中において、職員の酒気帯び運転など不祥事があったが、勤務時間外においても法令遵守を徹底してほしい。

## (3) 恵庭市におけるCCRC実現に向けた可能性調査について

### ◎資料に基づき、企画振興部長説明

- CCRCとは、大都市圏に住む高齢者が地方に移り住み、ソフト面やハード面の支援を受け、生涯学習等を通じ、健康で生きがいのある生活を送ることが出来る環境を提供する仕組みであり、大都市圏から地方への人口誘導策の一つである。
- 恵庭市総合戦略において、移住定住促進の施策・事業として生涯活躍のまちとして恵庭版CCRCの検討を位置づけており、実現に向けた可能性、課題を整理するため、CCRC関連資源調査、先進事例調査、まちぶらツアーの実施などにより、調査・検討を行った。
- CCRC関連資源調査の結果として、恵庭市の高齢者人口は、平成57年度に最大となり、平成27年度から約5千人の増加が見込まれる。今後の傾向として、高齢者向けサービスの需要が増加するが、高齢者層の消費支出は他年代より金額が低く、慎重なサービス転換の必要がある。
- 公共が提供するサービスについて、利用率の低い公共施設も多く、用途・機能の重複もあり、施設までの交通手段の確保と合わせた既存ストックの活用と公共サービスの集約化が必要となる。
- 「まちぶらツアー」の調査結果について、昨年10月23日、29日の2日間実施し、合わせて55名の参加があった。参加者のアンケートにおいて「生活・移住において重要だと感じるもの」という設問に対し、「医療、介護、健康づくり等のサポートのもと高齢者が安心して暮らせること」、「仕事、ボランティア、生涯学習など世代を問わず、様々な社会参加の機会があること」が上位となった。

### (市長)

- 新たな検討項目として、「医療介護」、「組織・体制」の取組みを進め、例えば就労可能な高齢者に対し、就職に関する情報提供や合同企業説明会の実施などが考えられる。恵庭市は自衛隊のまちであり、自衛官は54歳の若年で定年を迎える方が多い。最初の再就職は、自衛隊の援護センターからの紹介があるが、就職後1、2年で辞めてしまうケースが多いため、就職に関する情報提供が必要となってくる。また、市内事業者や農家は人手不足なことからマッチングを行うなどCCRCの取組みの1つとして、検討していただきたい。

## (4) ごみゼロの日「クリーンウォーキング2017」への参加について

### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

- 5月30日を「ごみゼロの日」として定め、市役所ボランティアグループ「シボラ」と共催で、今年度も「クリーンウォーキング」清掃運動を実施する。

○開催日程は5月30日の午後3時から午後5時までを予定しており、4つのルートに別れ実施する。清掃に参加する場合は事故等に十分気をつけるようお願いしたい。

### (5) 消防本部重油地下タンク漏洩事故報告について

#### ◎資料に基づき、消防本部長説明

- 4月11日に消防本部庁舎にある重油地下タンク内の重油漏洩が判明した。被害状況は上水道及び雨水管への流出はなく、下水道について流出が認められたが流出量は不明である。
- 下水道洗浄の実施により重油臭気は改善し、漏洩範囲はボーリング調査により消防敷地内のみと判明した。
- 消防法に基づき、タンク設置40年の平成31年度に改修を予定していたが、改修前に漏洩が起こる事態となってしまった。

## 3. その他

### 【消防本部】

#### ◎BC災害活動マニュアルについて

- ・生物・化学兵器等による災害時の消防活動に対するマニュアルがあるが、アジア情勢が緊迫した状況であり、市民からも問い合わせがあるため改めて周知する。
- ・マニュアルでは生物・化学兵器による災害の被害拡大防止や、人命救助についての消防活動の要領を定めている。また災害発生地点からのゾーンごとに防護服を持っており、救助活動を行うこととしている。

### 【副市長】

#### ◎窓口対応について

- ・職員の窓口対応について、苦情が相次いでいる。苦情があった場合には、落ち度の有無ではなく相手方が不快に感じた原因などについて深い検証が必要である。
- ・改善策として接遇研修などがあげられるが、それ以外にも具体的な個別の対応が必要である。
- ・組織マネジメントにおいて取組む3つの重点項目に、窓口対応の改善を加えることを考えており、専門部会及び推進本部において整理し、一定の方針を出すこととしたい。